校友会上海支部総会報告

２０１６年１１月６日

今年もこの１１月初め、京都外大と上海教育国際交流協会の共同主催で行われる第 29 回上海市大学生日本語弁論大会にご出席される森田理事長総長はじめ中国語学科他教授の上海ご来訪に合わせて、弁論大会の翌日に上海支部総会を昨年同様ガーデンホテル１Ｆローズにて開催いたしました。





もちろん今回も大学からは森田理事長総長、中国語学科川口教授ほか４名、校友会本部からも島谷会長他２名が日本からお越しいただき、上海在住２２名（子供含む）と合わせて総勢３１名が集いました。中には開催近くに連絡が取れて参加となった現在外大から上海にただ１人留学している笹谷君や 14 年日本語学科院入学の王さん、黄さん他、出張で来ていてたまたま当日会場前で京都外大の名前を見て飛び入り参加された８４年独語入学の渡辺さんがニューフェイスとして参加、いつもの顔ぶれで１年ぶりの再会を楽しみつつ、新たな出会いに今後の例会がまた楽しくなりそうです。

森田理事長総長、島谷校友会会長のお話によりますと、来年２０１７年は大学設立７０周年、校友会も設立５５周年、さらに上記上海での日本語弁論大会が第３０回目とそれぞれ大きな節目の年になると伺い、その歴史、森田理事長総長はじめ他先生方皆様のご苦労の軌跡を改めて感じると共に、記念すべき来年をまたご一緒にお祝できることを楽しみしたいと思います。



